◎　生活・総合的な学習部門

１　行事及び内容

（１）第１回研究委員会

①　日時：平成２９年６月１日（木）１４：００～１６：３０

②　場所：天草教育会館

③　内容：ア　研究テーマ確認

イ　平成２９年度事業計画

ウ　研究発表会打ち合わせ

（２）第２回研究委員会

①　日時：平成２９年８月２５日（金）１３：３０～１５：００

②　場所：上天草市松島総合センター「アロマ」

③　内容：ア　講話

イ　演習

④　講師：熊本県立教育センター　福山尚美　指導主事

（３）第３回研究委員会

①　日時：平成３０年１月１２日（金）１５：３０～１６：４５

②　場所：天草教育会館

③　内容：ア　平成２９年度年間事業反省について

イ　平成３０年度研究会計画の概略について

２　本年度の研究について

本年度の研究テーマを「新学習指導要領「生活科」「総合的な学習の時間」における３つの柱の具体化の研究～『主体的・対話的で深い学び』の実現を目指す授業改革～」として、この１年間研究に取り組んできた。今夏、全教科等の新学習指導要領の説明もあり、いよいよ新しい教育課程へと準備が始まった。これを受けて、夏季休業日に県立教育センターの福山尚美指導主事をご講師に「主体的・対話的で深い学びに向けた『生活科』授業づくり」の研究会を開催した。上天草市松島松島総合センター「アロマ」を会場に約２０人の教員が参加した。研究会では、生活科の学習指導の進め方と評価の在り方をはじめとする講話に始まり、後半はすぐに使える生活科教材・教具作りの演習があった。アンケートにもあるように、作成した教材は参加者だけでなく学校の他職員へも紹介できるものがあり大変有意義であったとの感想が多く聞かれた。

新学習指導要領になっても「生活科」「総合的な学習の時間」の目標に大きな変化はない。新しい時代に必要となる資質・能力の「どのように学ぶか」は、まさに主体的に課題を見つけ、解決する「生活科」「総合的な学習の時間」の他にない。今後も、「生きる力」を育むための新しい視点をもった「生活・総合的な学習部門」の研究を進めていきたい。

３　今後の課題

○ここ数年、研究発表会をふくめ「生活科」の研究会になっているので、来年度は「総合的な学習の時間」（小学校または中学校）で実践発表会か研究会を開催したい。

○本部門に所属している教員はぜひ研究発表会には積極的に参加してほしいが、学校の都合もあり参加者が限られている。年度初めの部門別所属の一覧に担当学年等も記載したがよい。

○「生活科・総合的な学習の時間」の県大会への出席が少ない。よく研究された提案がなされるので、もう少し参加を促したい。